



- 記者発表資料 -

第14回 港湾空港技術講演会 in 関東2021オンライン を開催します

国土交通省関東地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所の共催により「港湾空港技術講演会 in 関東 2021オンライン」を下記のとおり開催します。

本講演会は、港湾・空港分野に関する最新の研究・技術開発の取り組み状況をわかりやすくご紹介することを目的としており、今回で14回目の開催となります。

今回は、「安全性の向上に貢献する海洋・航空の最新技術」をテーマに、滑走路異物監視システムの実用化に向けた研究開発、走錨リスク判定システムの開発、吸い出し・空洞・陥没防止に関する最近の知見と技術対策、港湾施設の気候変動への順応的な適応策、設計波の算定に関する最近の知見などについて講演いたします。

記

■日時:令和3年11月22日(月) 13:00~16:30 (入室開始12:50)

■会場:オンライン開催(Microsoft TeamsによるWeb方式)

■内容・申込方法:別紙リーフレットのとおり

〈※港空研究HP 講演プログラム、参加申込URL〉

<http://www.pari.go.jp/event/seminar/2021/chiiki-kouen-2021/kanto-p.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

お問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課 課長

海洋環境・技術課 課長補佐

海洋環境・技術課 係長

電話 045-211-7420

たかはし みつよし

高橋 三吉

さとう たつや

佐藤 達也

こだま みちひさ

児玉 道久

第14回 港湾空港技術講演会 in 関東2021 オンライン

○日時： 令和3年11月22日(月) 13:00～16:30

○会場： オンライン開催 (Microsoft Teamsによる Web方式)

○定員： 100名

(先着順、定員に達し次第締切らせて頂きます。)

参加
無料

国土交通省 国土技術政策総合研究所

共催： 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

国土交通省 関東地方整備局

○講演内容

テーマ 『安全性の向上に貢献する海洋・航空の最新技術』

13:00～	開会の挨拶	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 所長	高野 誠紀
		関東地方整備局 副局長	石橋 洋信
13:10～	『滑走路異物監視システムの実用化に向けた研究開発』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所 監視通信領域 主幹研究員	二ツ森 俊一
13:35～	『走錨リスク判定システムの開発』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 流体性能評価系 運動性能研究グループ 上席研究員	宮崎 英樹
14:00～	『吸い出し・空洞・陥没抑止に関する最近の知見と対策技術について』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 地盤研究領域 動土質研究グループ長	佐々 真志
14:25～	『港湾施設の気候変動への順応的な適応策』	国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 沿岸防災研究室長	本多 和彦
14:50～	質疑		
15:05～	休憩		
15:20～	『設計波の算定に関する最近の知見(その1) 設計波算定における気象および波浪に関する数値モデルの現状』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋利用研究領域 海象情報研究グループ長	川口 浩二
15:45～	『設計波の算定に関する最近の知見(その2) 現行の設計体系を補完する新しい沖波の概念－疑似沖波と準沖波－』	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 沿岸水工研究領域 波浪研究グループ長	平山 克也
16:10～	質疑		
16:20～	閉会の挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	坂 克人

※内容は一部変更
する場合があります

◇お申し込み方法

参加を希望される方は、港空研(HP)(◆講演プログラム、参加申込)から、必要事項を記入してお申し込みください。本公演はCPDプログラムに参加しており、本講演に関するアンケートに回答いただくことで申請が可能となります。

・申し込み締切：11月12日(金)

・申込先URL : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2021/chiiki-kouen-2021/kanto-p.html>

◇お問い合わせ先

関東地方整備局 海洋環境・技術課 佐藤、児玉

TEL 045-211-7420



土木学会 CPDプログラム
認定番号 JSCE21-1187(3.2単位)